

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(10)-ウ	持続可能で質の高い離島観光の振興	施 策	②環境に配慮した持続可能な観光の推進
			施策の小項目名	○保全利用協定の締結促進
主な取組	自然環境の保全利用協定締結推進事業		対応する成果指標	離島の持続可能な観光を推進するための取組が行われていると感じた観光客の割合
施策の方向	・自然環境等の保全と持続可能な観光振興の両立に向けては、観光面でのプロモーション支援や保全利用協定締結の普及による適正利用のルールづくりを推進し、自然環境等に配慮した持続可能な観光地づくりに取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
適正な環境保全と利用に関するルールとしての保全利用協定に関し、締結地区および締結候補地区のサポートや保全利用協定制度の魅力向上を図る。	県	協定の締結支援、勉強会・制度説明会の開催		
		保全利用協定新規締結地区数(累計)		
		1地区	1地区(2地区)	1地区(3地区)
担当部課【連絡先】	環境部自然保護課	【 098-866-2243 】	関連URL	https://sustainable-tourism.okinawa/

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

自然環境の保全利用協定締結推進事業

主な財源

実施方法

R6年度
決算額

R7年度
決算見込額

一括交付金
(ソフト)

委託

5,788

6,097

令和7年度活動内容

保全利用協定の新規締結に向けた会合やヒアリングの実施、既存の県知事認定地区の協定締結事業者向けにマッチングや補助金交付など通じた支援を行う。

予算事業名

自然環境の保全利用協定締結推進事業

R8年度

主な財源

実施方法

当初予算額

一括交付金
(ソフト)

委託

6,160

令和8年度活動計画

保全利用協定の新規締結に向けた調査・ヒアリングの実施や、認定区域での勉強会等の開催による支援、普及啓発グッズ作成等による認知度の向上を図る。

活動指標名

保全利用協定新規締結地区数
(累計)

R7年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

進捗状況

活動概要

実績値

R5年度

R6年度

—

—

0地区

1地区

0.0%

大幅遅れ

保全利用協定の新規締結に向けてヒアリングや申請補助による支援を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

新規の保全利用協定を締結できなかったため、目標1地区に対し実績0地区となり、「大幅遅れ」と判断した。一方、新規ではなく継続による保全利用協定の締結については1地区締結に至った。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案

反映状況

○観光事業者等や来訪者にも協定内容が認知されるよう、観光事業者等とのマッチングや協定締結事業者への補助金交付による協定締結地域の活動支援を通じて、協定制度の認知度向上を図る。

○ 観光事業者等とのマッチングや、その他の取組におけるイベントへの登壇（サステナブルツーリズムキックオフフェスタ座談会）により、協定制度の認知度向上が図られた。

様式 1 （主な取組）



様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 （改善余地の検証等）	観光事業者等が求めるマッチングは商談につながるものであるため、県民及び観光客等が協定制度を認知し締結地区内での取り組みを理解する必要があるため、さらなる認知度向上を図る必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	協定締結地区内での取り組みが県民や観光客等にも認知されるよう普及啓発を行い、保全利用協定制度の認知度の向上を図る。